

実施報告

「21 地域支部を知ろう！写真でスタンプラリー」 2025/04/20(日)第8回「軍道紙」手すき和紙体験と春の秋川溪谷 ～あきる野地域支部～

あきる野地域支部のご支援で開催され、9 地域支部 34 名（※）と多くのご参加をいただき盛会となりましたことをまずご報告し、ご支援ご参加の皆様にご心から感謝申し上げます。

当日は 12 時 45 分に JR 武蔵五日市駅に集合、路線バスで「あきる野ふるさと工房」に向かい、和紙の手すきを体験、ウォーキングで山寺「龍珠院」を経て「瀬音の湯」に向かいました。瀬音の湯での滞在は短時間でしたが当日は温泉客が少なく入浴や足湯を楽しむことができ、秋川溪谷にかかる吊り橋「石舟橋」を渡って十里木バス停から路線バスで武蔵五日市駅に帰着しました。

第二部の懇親会は JR 五日市線の東秋留駅近くにある「和風潮」で開催し、28 名が参加されお店は貸し切り状態で、元気よく校歌を歌って解散しました。

（須天私見：印象に残った場所など）

あきる野地域支部は私（須天）の所属先であり、軍道紙保存会メンバーで校友の浦野様、栗原様のご尽力で和紙手すき体験が実施できました。

山奥まで足を運んでくださった多摩支部ご参加者の皆様、幾度も現地に足を運び準備を重ねてくださったあきる野地域支部の山田地域支部長と石川幹事長、行事開催中同時進行で共に運営を支えてくれたあきる野地域支部の皆様、皆様にご心から感謝申し上げます。

というわけで冷静な評価ができませんが、いくつか印象に残った点をご報告します。

- ① 全員が定刻のバスに乗車でき混乱がありませんでした（さすが）。
- ② 和紙花摘みと配置（和紙原料に載せ）は皆様予想外に細やかで慎重であることが判明。
- ③ 龍珠院の桜は満開から 1 週間遅れでしたが皆様若葉と菜の花に喜んでくれて感謝です。
- ④ 瀬音の湯は桜満開を過ぎたためか、あまり混んでおらず助かりました。
- ⑤ 帰路のバスで（まだ飲酒前だけど）皆で楽しくおしゃべりしていたら「車内放送が聞こえません」と運転手さんから注意されてしまった、ありゃ気まずかったですね。
- ⑥ 武蔵五日市からは早い電車に乗れたので潮での会食を早く始めてしまい、会食からご参加の 3 名の方には申し訳ありませんでした。待とうかちょっと考えたんですが「明治大学なら普通飲み始めるでしょ」という天の声が聞こえました。
- ⑦ 潮のおかみさん（息子さんが明大卒）は会食前に並べた一升瓶を見て「そんな飲まないでしょー」と 1 本を離して置いていましたが、その 1 本もあっという間に発見され開封され「酒が足りない」と連絡を受け「え～もう足りないんですか～？」と目を丸くされていました。（もう少し明治大学と息子さんに対する理解が必要）

楽しい一日をありがとうございました。

（※）9 地域支部 34 名ご参加＝国立 3、福生 3、日野 4、小平 3、東久留米 1、青梅 2、
村山 3、小金井 2、あきる野 13

次回は、八王子地域支部にお願いする予定です。

① 工房にて 山田地域支部長あいさつ



② 浦野さん（右側）、栗原さん（左側）



③ 工房での皆様



④ 花摘みも真剣



⑤ 手すき体験



⑥ 手すき体験



⑦ 手すき体験



⑧ 摘んだお花でレイアウト検討



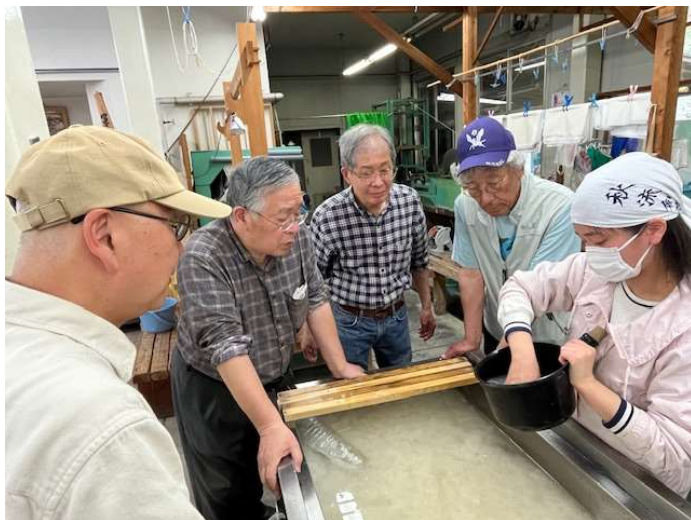
⑨ レイアウトの実現



⑩ 手すき体験



⑪ 説明に聞き入る



⑫ 手すき体験



⑬レイアウトの実現



⑭物憂げな多摩支部長（大丈夫？）



⑮工房前にて



⑯龍珠院付近にて 撮影単位第1班



⑰龍珠院付近にて 撮影単位第2班



⑱瀬音の湯 足湯



⑲瀬音の湯 足湯



⑳秋川溪谷 石舟橋を渡る一行 遠景



㊤秋川溪谷 石舟橋を渡る一行 拡大図



㊤石舟橋から十里木バス停へ 撮影単位第1班



②③石舟橋から十里木バス停へ 撮影単位第2班



②④潮にて 多摩支部長「炎のエール」(元気！)



以 上